

観光まちづくりのスズメ

愛媛県 経済労働部 観光物産課



① 第2期愛媛県観光振興基本計画による 県の取組みと観光まちづくりについて

県では、平成27年度に第2期愛媛県観光振興基本計画（以下、「第2期計画」といいます。）を策定し、目標とする平成32年の観光入込客数2900万人、県外観光入込客数1200万人等の達成に

向け、新たな歩みを始めました。

第2期計画では、本県観光の目指すべき将来像を、「お接待の心でもてなす愛顔の愛媛」とし、目指すべき将来像実現のための3つの方向として、「人材の育成」「誘客機能の強化」「観光資源の魅力向上」を掲げ、「愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上」「インパクト



えひめいやしの南予博 2016
3月26日～11月20日 愛媛県南予地域

のある観光PRの展開等による誘客機能の強化」「東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進」「地域の総力を挙げた取組みの推進」の4つの柱に取り組みむこととしています。

第2期計画もふまえなが

ら、平成28年度には観光まちづくりの取組みとして、「えひめいやしの南予博2016」を8か月間に渡り、南予全域で開催し、平成31年度には東予東部圏域振興イベントを開催する予定としています。

② 県の支援施策「観光集客力向上支援事業費補助金」

「観光によるまちづくりに取り組みたい」という地域団体等に対しては、「観光集客力向上支援事業費補助金」による支援があります。

この補助金は、十分に活用されていない県内の魅力ある地域資源を活用した、持続的な観光客の増加に寄与する新たな取組みに必要な経費について補助することにより、本県の一層の観光振興を図り、地域経済の活性化につなげることを目的としています。

過去には、次のような取組みに対し支援を行っており、地域の活性化に寄与しています。

交付対象事業者	事業の内容
松山秋祭り大神輿総練委員会 [松山市]	松山秋祭り2011 大神輿総練事業 ・松山市内の神輿や、県内の祭りを集結させるイベントの開催
(特非)シクローリズムしまなみ [今治市]	自転車先進都市の玄関口での「サイクルオアシス総合拠点」整備事業 ・サイクルオアシスの総合拠点整備、マップ等作成
吉田三間商工会 [宇和島市]	吉田のおねり行列復活とともに歩むまちづくり事業 ・伝統行事おねり行列の復活に向けた山車の再興、修復など
(株)マイントピア別子 (社)新居浜市観光協会 [新居浜市]	別子銅山の産業遺産を活用した着地型旅行商品造成のため態勢整備事業 ・マイクロバスの緑ナンバー運行による東平地区への送迎の有料化など
松野町商工会 [松野町]	森の国「戦国絵巻」のまちづくり事業 ・河後森城跡等を活用した戦国武者伝走のイベント、戦国の語り部育成など

③ (一社)愛媛県観光物産協会のDMO
化について

「DMO(Destination Management Organization)」とは、地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的なアプローチを取り入れた観光地域づくりを担う地域経営法人のことであり、その主な機能は「マネジメント」と「マーケティング」です。
マネジメント機能としては、観光地域づ

	補助要件等
支援対象者	・観光関係団体 ・観光事業者 ・観光事業者のグループ(規約等があるものに限ります)
対象事業	・新たな観光資源の創出や魅力向上に寄与する事業であること ・国及び県の他の補助事業となっていない新規事業であること ・公共性が認められる事業であること ・原則として愛媛県内で行うこと ・事業開始年度を含む5年間は補助対象となった事業を継続すること
補助限度額	500万円
補助率	補助対象経費の1/2以内

補助要件等は次表のとおりですが、詳細については、観光物産課にお問い合わせください。
☎089(912)2492

	愛媛版DMO
ビジョン (目指すべき姿)	・国内外に向けてのSHIKOKU・EHIMEの発信とオンリーワン愛媛の確立 ・オール愛媛体制による「儲かる観光」の確立 ・地域産業の核となりうる力強い観光産業の創出
特徴	・観光と物産が一体となったDMO ・県、市町や地域DMO、関連事業者等によるオール愛媛の官民連携DMO
役割	・愛媛の観光振興の指揮者として、地域を磨く協力者として、愛媛の観光力を向上 ・県域DMOとして、地域内外の関係者間の調整役、連結役、助言役としての役割
想定される 主な機能	戦略・計画づくり、マーケティング、プロモーション、合意形成、連携、商品企画・開発、旅行商品販売、事業支援サービス、収益事業、MICE誘致、観光地域づくりにかかる計画策定への関与、物産事業

これからの本格化する愛媛版DMOは「顔のみえるサポート体制」を目指し、愛媛版DMOが目指す観光の在り方である「オール愛媛のプロモーション・マーケティング」「明確なブランドイメージ」「広域周遊の仕組み」の確立のため、取り組んでいきます。
くりの地域のまとめ役、事業の執行管理、持続可能な組織づくりが、マーケティング機能としては、顧客ニーズの把握が重要です。